



独立行政法人

国立病院機構盛岡医療センター

地域医療連携室だより



No. 31

(令和2年7月発行)

## 「不条理を乗り越える」

地域医療連携室長 千葉 実行



2020年度は吹き荒れるCOVID-19の嵐の中4月7日に発令された緊急事態宣言で幕を開けましたが、その猛威は学会・講演会・研究会はもとより新入職員の歓迎会・さくらまつりなどの我々が大切にしてきた行事をことごとく吹き飛ばし、2011年に感じた「不条理」を我々の前に再び突き付けてきました。収束の予測がつかない分今回のほうが我々に与えるインパクトはより大きいかもしれません。幸いなことに岩手県はずっと感染者ゼロで推移していますが、5月25日に緊急事態宣言が、そして6月19日に県をまたいでの移動が全面的に解除され、今後感染者の増加も懸念されています。それに対応すべく県主導で重点医療機関の設置、軽症者受け入れのための宿泊施設の確保、地域外来・検査センター（発熱外来）の開始など来るべき第2波の襲来に備えた体制の整備が着々と進められています。当院でも病院玄関に体温測定器を設置し発熱者の導線を別にしたり、職員に向けた手洗い実技研修やCOVID-19感染症入院対応訓練を企画したり、いろいろな取り組みを行っているところです。今後は介護施設の皆様への感染対策の啓蒙活動なども必要になってくるかもしれません。このように対応すべき課題が山積している医療現場であります。昨年の同時期に比べて現在の全国の国立病院機構の1日平均入院患者数は-8.8%、外来患者数は-21.4%と大幅に減少しているようです。我々医療機関にとって職務的にも経営的にも厳しい状況はこれからもしばらく続きそうです。

一方で世界に目を向けてみますと自分さえよければという新自由主義の台頭によってもたらされた格差・差別による分断がCOVID-19によりくっきりと顕在化し、大規模なデモが世界各国で繰り広げられています。「2020年は我々人類にとって大きな転換点となるだろう」と予言する有識者もいますが、人類はこの危機を「連帯」で乗り切れるのでしょうか？今後も続くCOVID-19診療において少なくとも我々医療人の間にはこのような分断が生じないように今まで以上に皆様方との連携を密にして取り組んで参りたいと心から願っております。

先日、機会を作って久しぶりにカミュの「ペスト」を読み返してみました。フランス領アルジェリアの港町オランでペストが発生し、市がまるごと閉鎖・隔離され市民は追放・監禁されるという物語で、「突然襲った災厄の不条理」を人間がどう乗り越えていくのかをさまざまな人物の視点と行動から描かれた群像劇です。その中で恋人のいるパリへどうしても帰りたい記者のランベールに対してペストと戦う保健隊の中心人物である医師リウーはこう言います。「今回の災厄では、ヒロイズムは問題じゃないんです。問題は誠実さということです。こんな考えは笑われるかもしれないが、ペストと戦う唯一の方法は誠実さです。私の場合は自分の仕事を果たすことだと思っています。」収束にはまだまだ遠いこのCOVID-19禍の只中で、この「誠実さ」を積み上げていくことの必要性が今我々に問われているのかもしれません。

最後になりましたがCOVID-19が日本で、そして世界で一日も早く収束し、以前のように再び皆様とソーシャルディスタンスを気にすることなくお会いして意見交換ができる日が来ますことを、そしてその日まで皆様がCOVID-19に感染せず安全に過ごすことができますようお祈り申し上げます。

## 短期入所受け入れ再開について

主任児童指導員 小山直也

当院では、令和元年10月より障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業として、空床利用型での医療型短期入所事業を行っておりますが、4月より新型コロナウイルス感染防止の観点より約2ヶ月間利用者の受け入れを中止しておりました。

しかしながら、新型コロナウイルスの感染状況も首都圏をはじめとした一部地域を除き全国的に落ち着きを見せ始めたこともあり、県内外の感染状況や近隣の短期入所事業施設の動向、そして利用者及びそのご家族のニーズを踏まえまして、7月より受け入れを再開することと致しました。

皆様には長らくご不便をお掛けしてしまいましたが、感染防止対策を継続しつつ、地域の皆様のニーズに応えられるよう可能な限り対応していきたく存じますので、ぜひご利用下さい。また、新規の利用希望等ございましたら、担当者（療育指導室児童指導員）までぜひご相談下さい。

## ～地域医療連携室から～

地域医療連携室は、当院の運営方針の一部であります「病病連携・病診連携を通して地域医療に貢献します」に基づき、地域医療連携室長（医師）、地域医療連携係長（看護師長）およびMSW3名（医療ソーシャルワーカー）、事務1名の計6名で担当し、地域の中核医療機関などからの入院相談件数550件/年、外来受診相談件数3,000件/年、退院調整・退院支援、外来での在宅生活継続のための支援などを実施しております。

また、「地域医療関連機関からの入院や診療要請は速やかに受け入れる」ことを目標に紹介患者の受け入れ、入院患者さんの退院にむけた支援、地域の医療機関や介護福祉施設との連携等、在宅復帰に向けた橋渡しの役割を担っています。

病気になった際に、心配となる医療費や保険に関する申請手続きのご相談や、退院に向けての心配事について、地域医療連携室スタッフである看護師、MSWでそれぞれに得意な領域を生かし様々なご相談をお受けしております。

先生方の患者さんが当院を利用する際に当連携室の存在を伝えて頂ければ幸いに存じます。

## 復帰のごあいさつ



MSW 猿子 奈津樹

1年間の育児休業が終了し、4月より復帰いたしました。今後も患者様・ご家族様が安心安定した生活を送ることのできる支援を心がけ精進して参ります。何かお困りのことがありましたらお気軽にお声がけください。今後ともよろしく願いいたします。

# 盛岡医療センターの装置を気軽にご利用ください

～CT,MRI,骨密度測定装置 共同利用のお願い～

◎CT、MRIは

放射線専門医による詳しい読影レポートが付きます！

◎ほとんどが希望日時に検査可能です

お待たせしません！



東芝(キャノン) Aquilion CXL 64列  
診療点数(診断料込) 約2000点～3300点



シーメンス MAGNETOM symphony 1.5テスラ  
診療点数(診断料込) 約2500点～3500点



◎骨密度測定の結果は

わかりやすいレポートでお渡します！

骨密度測定装置 HOLOGIC Discovery Ci DXA法  
診療点数(腰椎+大腿骨 診断料込) 約990点

## 《検査可能日時一覧》

装置(検査)	検査日	検査受付時間	結果 読影レポート	検査予約
CT(単純)	月曜日～金曜日	9:00～17:15	後日郵送(原則)	予約の必要はありません。 来院前に地域連携室までご一報ください。
CT(造影)	月曜日、木曜日のみ	9:00～16:00	後日郵送(原則)	予約をお願いします。 予約は地域連携室で対応いたします。
MRI(単純)	月曜日～金曜日	9:00～17:15	後日郵送(原則)	予約をお願いします。 予約は地域連携室で対応いたします。お急ぎの場合は出来る限り希望日時(当日含む)に検査いたします。
MRI(造影)	月曜日、木曜日のみ	9:00～16:00	後日郵送(原則)	予約をお願いします。 予約は地域連携室で対応いたします。
骨密度測定	月曜日～金曜日	9:00～17:15	結果を患者さん にお渡します	予約の必要はありません。 来院前に地域連携室までご一報ください。

○ご予約、お問い合わせ お待ちしております

盛岡医療センター地域医療連携室 直通TEL: 019-908-7001

FAX: 019-647-9339

電話・FAX、おかけ間違いのないようお願いいたします。

## 国立病院機構盛岡医療センター 診療担当医一覧表

令和2年8月1日現在

●受付時間 8:30~11:00 (急患については随時対応)

※電話による予約受付時間: 13:00~17:00 **専用電話: 019-645-4564**

診察ご希望の方は、下記の曜日、時間等をご確認の上、ご予約下さい。

診療科目	新・再別	月	火	水	木	金	
呼吸器内科/ 一般内科	午前	新患	高原政利	木村啓二	—	山田博之	☆東北大学 呼吸器内科医師
			菊池喜博		菊池喜博		
	再来	山田博之	—	—	山田博之	—	
		菊池喜博	木村啓二	菊池喜博	木村啓二	—	
		高原政利	☆古和田浩子	—	—	—	
午後1:30 ~3:30	新患・再来	木村啓二	山田博之	木村啓二	山田博之	菊池喜博 (木村・千葉)	
循環器内科	午前	新患・再来	—	(13:00~) ☆田巻健治	—	☆東北大学 循環器内科医師	
内科 (糖尿病内科)	午前	新患・再来	—	☆岩手医科大学 糖尿病・代謝内科医師	—	—	
消化器内科	午前~ 午後3時	新患・再来	☆工藤典重	☆穴倉かおり	—	☆仙台医療センター 医師	
リウマチ科 (内科)	午前	新患・再来	千葉実行	千葉実行	千葉実行	千葉実行 (最終週は休診)	

※呼吸器内科・一般内科の午後外来は、新患・再来・予約外の急患について午後1時30分~3時30分の時間で診療を行います。

診療科目	新・再別	月	火	水	木	金	
整形外科・ リウマチ科 (整形外科)	午前	新患・再来	大山素彦	大山素彦	—	【脊椎外来】  大山素彦 (紹介予約制)  午前9時~11時	—
			本田剛久	本田剛久 (第1・3・4・5週)	本田剛久		本田剛久 (第1・2・3・5週)
			—	—	—		☆佐藤研友
			—	—	—		☆大竹高行
	☆小山田喜敬 (第2週)	—	—	—	☆小山田喜敬 (第2週)		
午後	新患・再来	—	—	—	—	☆佐藤研友	

診療科目	新・再別	月	火	水	木	金	
小児科 (消化器・アレルギー)	午前	新患・再来	佐々木美香	佐々木朋子	佐々木美香	—	—
	午後	新患・再来	佐々木美香	佐々木朋子	佐々木美香	—	—
			佐々木朋子				

※小児科は消化器・アレルギー等の専門外来になります。

診療科目	新・再別	月	火	水	木	金	
リハビリ テーション科	午前	再来	—	☆山口一彦 (第4週)	—	☆山口一彦 (第4週)	—

「☆」は、非常勤の先生です。

### 独立行政法人国立病院機構盛岡医療センター

岩手県盛岡市青山一丁目25番1号

病院代表 TEL 019-647-2195

FAX 019-646-1195

